コミュニティ・スクール新聞

発行所　藤枝中学校区学校運営協議会事務局

藤枝大祭を学ぶ

10月8日（火）第5時間目、藤枝中央小学校で総合的な学習の時間を使い、藤枝大祭を学ぶ『わくわくタイム』プロジェクトを行いました。藤枝大祭は、藤枝市の3名が来校し、藤枝大祭連合会の方々から藤枝大祭について学習しました。

講演後に、児童からは、「山車の重さは、どのくらいか」や「山車の値段は、いくらくらいか」などの質問が出て、大祭についての関心の高さを感じました。

ふるさと学習発表会

10月10日（木）と24日（木）の両日、藤枝中学校2年生が総合的な学習の時間の一環として進めてきた「ふるさと学習」の発表会を体育館で行いました。学年を5つに分け、グループ発表者と聴く生徒を順番に交替させる形式で交代しました。

20Aから20箇所設置されたTBCの各ブースの発表内容は、どれも素晴らしく学習の深さが伝わってきました。「旧市街地の空き店舗を改修する際に補助金の額や新たに出店する資金の額を調べて説明する」など藤枝市に必要な資金のための抱える様々な問題を真剣に解決しようとする心にプレゼンに感心しました。

コラム

徳川家康が田中城を訪れた別の理由

家康が駿府城に移った2年後、田中城主には十男、徳川頼宜が着任します。家康にとっては晩年の子どもであった頼宜は目に入れても痛くない大切な存在でした。また、駿府では外交や豊臣対策を中心にしていた家康が、駿河・遠江の仕事を信頼する頼宜に任せていたことも自然でした。

鷹狩のために何度も田中城を訪れた家康ですが、頼宜と過ごす大切な時間でもあったのだと思います。

イベントの秋

フェスタ原

10月18日（金）には藤枝中学校体育祭を、翌日19日（土）は藤枝中央小学校の運動会を開催しました。

秋の空の下、地域住民が見守る中、多くの保護者や児童・生徒が打ち競技に全力で取り組む姿や、それを支える教職員の姿が感動的でした。

藤枝中央小学校にアサギマダラ飛来

10月20日（日）は、原羽会館・音羽町公園・宮幡周辺の3・8・1自治会主催で第1回フェスタ原（三世代交流フェスタ）が開催されました。

イベントには多くの方々が来場し、スタンプラリーやマルシェ、屋台や神輿展示などを楽しみながら地域のお祭りを楽しんでいました。